

# MIYAGI BLUE CARBON PROJECT

みやぎブルーカーボンプロジェクトをご存じですか？

## 「3.11」から「100年先」の未来へ

2011年から時を経て、以前の水準に戻りつつあるみやぎの水産業。

持続的な成長産業へと繋がる次の一手として、脱炭素として注目が集まる「ブルーカーボン」を新たに加え、藻場の再生を通して環境配慮型の水産業を構築し、サステナブルな社会に貢献することを目指しています。



みやぎコストプロジェクト▼



藻場再生のとりくみ

### 震災

県内の約5,000haの藻場のほとんどが被災しました。



### 磯焼け対策

ハード・ソフト対策が一体となった藻場造成・保全の対策を実施しています。



### 藻場の回復

アラメをはじめとした藻場が回復している地域も見られるようになりました。



海の森を再生することは、カーボンニュートラルへと繋がります。毎年たくさんの二酸化炭素を固定し脱炭素社会の実現に貢献します。

- 海藻藻場による二酸化炭素固定量 = 1haあたり2.7t-CO<sub>2</sub>  
ワカメ養殖いかだ60基が、車1台分の年間CO<sub>2</sub>排出量を抑制  
(燃費 20.0km/Lで年間1万キロ走行を想定)
- 県全体の藻場増加面積：900ha=2,430t-CO<sub>2</sub>/年

数値で見る宮城県の実績

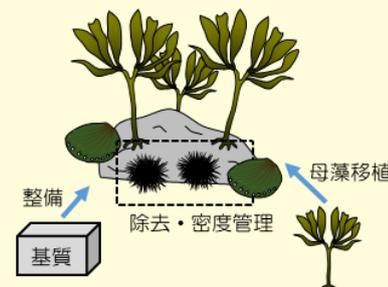
藻場再生に取り組む活動面積：39ha（東京ドーム8個分）

## 豊かな生態系を次世代につなぐ

藻場は、沿岸域の豊かな生態系を育む機能を有するほか、水産生物の生育にとって非常に重要な役割を果たしています。



令和11年度までに岩礁性藻場面積を約1,800haまで回復させることを目指しています。宮城県藻場ビジョン(令和2年8月策定)



みやぎの海岸の森と海が繋がりSDGsを進めるプロジェクトにご協力をお願いします。

## CSR 企業CSR



社会貢献活動やESGの一環  
で企業単位で協力する

## Donation 寄附・協賛



寄附や資金援助、技術協力を  
通じてみやぎの沿岸と繋がる

## Volunteer ボランティア



個人や団体で、沿岸エリアの  
いまの課題をお手伝い

## J-Credit J-クレジット



申請に向けて現在準備中

### 法人の皆さま

「社会貢献したい」「環境に対してできることをしたい」  
「脱炭素に何から取り組みばいいかわからない」と考  
える方や企業の担当の方、みやぎコーストプロジェクトから  
脱炭素化、SDGsの実現にご協力ください。

### 個人の皆さま

みやぎコーストプロジェクトでは季節ごとにボランティア  
を求めています。個人やサークル、団体など、ボランティ  
アしながら、復興の様子や、環境保全、自然観察しにみや  
ぎの沿岸へでかけてみませんか。

▶ 参加のご案内 <https://miyagi-coast.jp/join/>



みやぎコーストプロジェクトを

## 「ふるさと納税型クラウドファンディング」で応援しませんか？

「ふるさと納税型クラウドファンディング」とは、ふるさと納税のシステムを利用したクラウドファンディングの仕組みです。地方自治体がプロジェクトの実行者として立ち上げるクラウドファンディングで、災害支援や子育て・教育支援などを目的としています。寄附金の使い道を明確にし、その使い道や想いに共感した人々から寄附を募ることで、さまざまなプロジェクトが実現できます。プロジェクトの出資者になると、ふるさと納税のスキームで所得税や住民税から還付を受けることができます。また、宮城県外の方は、自分が投資したプロジェクトの返礼品も受け取ることができます。

### ふるさと納税型クラウドファンディングのメリット

- 応援したいプロジェクトに直接寄附ができます。
- 寄附金は所得税・住民税から控除されます。
- 宮城県外の方は、ふるさと納税と同じように返礼品も受け取れます。

#### <ふるさと納税型クラウドファンディングとふるさと納税の違い>

ふるさと納税型クラウドファンディングとふるさと納税は、どちらも納税した地元に還元されます。寄附金の使い道がより具体的に示されているのが、ふるさと納税型クラウドファンディングの特徴です。



「海の森」を救おう：高水温に負けない未来の海づくり！

寄附金は、「海の森」を増やす藻場造成の取組に係る活動資金に活用させていただきます。

<https://fcf.furunavi.jp/Project/Detail?projectid=654>

